

オプション研修ツアー

デンマークでの研修終了後、ご希望者のみ、ドイツの病院・施設等をご案内いたします。



- 訪問先（予定）
 - ・聖マウリティウス セラピークリニック
（所在地：デュッセルドルフ郊外）
 - ・高齢者施設



聖マウリティウス セラピークリニック概要
あらゆる年齢の患者に対して総合的なリハビリテーションを提供する病院。自宅により近い雰囲気でのリハビリテーションが提供されるように配慮され、小さな子供から高齢者まで、患者の個々のニーズに合わせたリハビリテーションを提供しています

*高齢者リハビリテーション

高齢者は加齢による様々な身体の障害をもち、特にモビリティの低下が顕著です。モビリティの改善に特化したプログラムを提供しています。また、脳あるいは脊椎の損傷による神経に障害のある方の治療に特化した治療リハビリを提供しています。原因は脳卒中、脳内出血、頭蓋内損傷、多発性硬化症、パーキンソンなど様々ですが、早期リハビリテーション部門では重度の患者には集中リハを、比較的軽度ではない患者にはより先進的なリハを提供しています。

*小児と青少年への現代的なセラピー

低酸素症、頭蓋内損傷、脳腫瘍、脳性まひ、二分脊椎など様々な疾病の小児と青少年に対し、リハビリテーションを提供しています。歩行訓練、手指の訓練、また、歩行とバランスの改善に役立つ「モトーチークス」というプログラムを提供しています。

オプション（デュッセルドルフ）研修ツアー行程

	月日	時刻	都市	内容	食事
7日目	3/15（土）	午後	コペンハーゲン発 デュッセルドルフ着	空路デュッセルドルフへ	朝
8日目	3/16（日）	終日	デュッセルドルフ	デュッセルドルフ滞在	朝
9日目	3/17（月）		デュッセルドルフ近郊	病院・施設見学	朝
10日目	3/18（火）	午前 午後	デュッセルドルフ発 コペンハーゲン着 コペンハーゲン発	空路、帰国の途へ	朝 機内食
11日目	3/19（水）	午前	成田着	到着後、解散	機内食

*施設側の急な事情により訪問先は変わることがあります。

***詳細は資料をお送りいたします。下記までご請求下さい**

《お問合せ先》

NPO 法人 福祉フォーラム・ジャパン事務局 デンマーク視察研修担当
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 4-30-3 新宿ミッドウエストビル（日本アビリティーズ協会内）
電話：03-5388-7260 FAX：03-5388-7210
E-mail：ffjinfo@ff-japan.org HP：http://www.ff-japan.org/

デンマーク・高齢者ケア現地視察研修

特養からケア付住宅に移行したデンマークの高齢者の住まい・介護・生活を知る

2014年3月9日（日）～3月16日（日）6泊8日

本研修の特長

① 認知症ケアに重点を置いた集中プログラム

今回の特長は、高齢者ケアの全般にわたるだけでなく、認知症ケアにおける病院と地域在宅ケアの連携、認知症ケアのために行われているネストヴェズ市での取り組みなど、認知症をキーワードとしたプログラムに重点をおき、認知症について学ぶ研修をまるまる1日設けています。

② 「世界でもっとも国民幸福度の高い国」での高齢者施策

18歳になると、独立して親元から離れるデンマークの社会。その後は夫婦だけの生活となるため、お年寄りだけの世帯がごく一般的にあります。そのため高齢者世帯の自立を支える施策が社会の様々な面に取り入れられています。

日本でも近年、高齢者世帯が急激に増加していますが、『高齢者の住まい』『介護の担い手』『認知症のケア』など、高齢社会の抱える課題に、約50年前から取り組んでいる先人から学びます。

③ ネストヴェズ市の全面協力による充実したプログラム

ネストヴェズ市では「効率的で質の高いケアを目指し、実現してきた福祉施策とその歴史を、他の地域の人々に伝えて共に考える」ことも市の役割のひとつと考えています。この研修プログラムは、ネストヴェズ市の全面企画協力により、市および施設担当者による講義、高齢者住宅等の視察を行います。説明者は現場で業務に日々携わっている部門責任者です。日頃、集合教育の困難なケア現場のスタッフ教育に置き換えることができる実践的な内容です。

④ 介護現場の責任者・専門職から直接学び、質問も可能な実践的な研修。

⑤ 訪問介護サービスに同行。在宅訪問も。

参加者募集中!!



主な研修内容

*研修は原則としてデンマーク語で行われ通訳がつきます。
*今回は認知症について学ぶ研修を丸1日設けています。

市の施策・財務

市の高齢者施策の概要と基本理念、高齢者が選択できる住宅の種類とその特徴および在宅ケアサービス等について学びます。

配食システム



オンブズマン制度を徹底して行う中でも利用者からの厳しい指摘を受けて工夫改善する配食サービスシステムの講義と、衛生的かつ合理的な調理現場の見学を行います。

ケアスタッフ養成

ケアスタッフの養成は、教育学・哲学・心理学を基礎とした講義と、現場研修を重視した介護実習からなるカリキュラムが提供されています。「根拠に基づいた介護」を行う教育の特色やその内容を学びます。

補助器具の提供



用具の活用のポイント、また、その多くの用具の合理的な管理提供システムを学びます。

携帯型コンピューターによるケアシステム

訪問介護にも、ICT（情報コミュニケーション技術）が導入されており、各自が訪問先で実際に用いる方法など、具体的な説明を受けます。

サービス利用者同行訪問



デンマークも人件費の削減は深刻な課題です。訪問介護スタッフと高齢者が住む住宅に出かけ、実際の介護の現場を見聞き、言葉はわからなくとも、利用者と介護者の「こころ」の交流、お互いの距離感、介護のあり方を深く学ぶことができる貴重な研修です。参加者からはいつも一番印象に残った、エキサイティングであったとコメントが寄せられます。

認知症の地域ケア

最新の認知症専用住宅の環境とケアの工夫等の講義、認知症コーディネーターの役割、ガイドラインについて学びます。また利用者と過ごしたり、介護スタッフとの情報交換で、『認知症ケア』の先進国であるデンマークのケアを学びます。

デンマークにおける高齢者の急性期医療とホームドクターの連携

デンマークも財政政策から病院の統廃合が進められています。ホームドクター制度を敷く在宅医療を中心に、急性期医療機関との連携について学びます。

主な行程



夕食後、食器の片付けをする入居者。進んで自分から洗いものをされており、順番や強制ではありません。研修では、高齢者住宅にて入居者と夕食をともにしてコミュニケーションをとれる機会があります。



ケアサービスを利用される高齢者宅へ。介護スタッフとともに同行訪問し、24時間のホームケアの実際を見学。

ネストヴェズ・コペンハーゲン研修行程

	月日	時刻	都市	内容	食事
初日	3/09 (日)	午前 夕刻	成田発 コペンハーゲン着 コペンハーゲン発 ネストヴェズ着	空路コペンハーゲンへ ネストヴェズへ移動	機内食 機内食
2日目	3/10 (月)	終日	ネストヴェズ	研修 (デンマークの介護の実際が見聞できる充実したプログラムです)	朝昼夕
3日目	3/11 (火)				朝昼
4日目	3/12 (水)				朝昼
5日目	3/13 (木)				朝昼
6日目	3/14 (金)	午前	ネストヴェズ発 コペンハーゲン着	コペンハーゲンへ移動 市内視察	朝
7日目	3/15 (土)	午後	コペンハーゲン発	空路成田へ	朝機内食
8日目	3/16 (日)	午前	成田着	到着後、解散	機内食

参加要項

◆期間 2014年3月9日(日)～3月16日(日) [6泊8日]

◎オプション研修ツアーご参加の方
2014年3月9日(日)～3月19日(水) [9泊11日]

◆参加費 お一人様 390,000円+燃油特別付加運賃・空港税等 約50,000円
※成田発の往復航空運賃、宿泊費(2人一部屋)、研修プログラム費用及びプログラム内の交通費、通訳費用、研修資料代、朝食6回、昼食4回、夕食1回分、機内食を含みます。

◎オプション研修ツアーご参加の方 追加料金 52,000円
※3/15～19の宿泊費(朝食付)、通訳代を含みます。

◆最小催行人数 15名

◆申込締切 2014年1月31日(金)ただし定員に達し次第締め切ります。

◆事前研修会 2014年2月15日(土) 13:00-16:00(予定)

